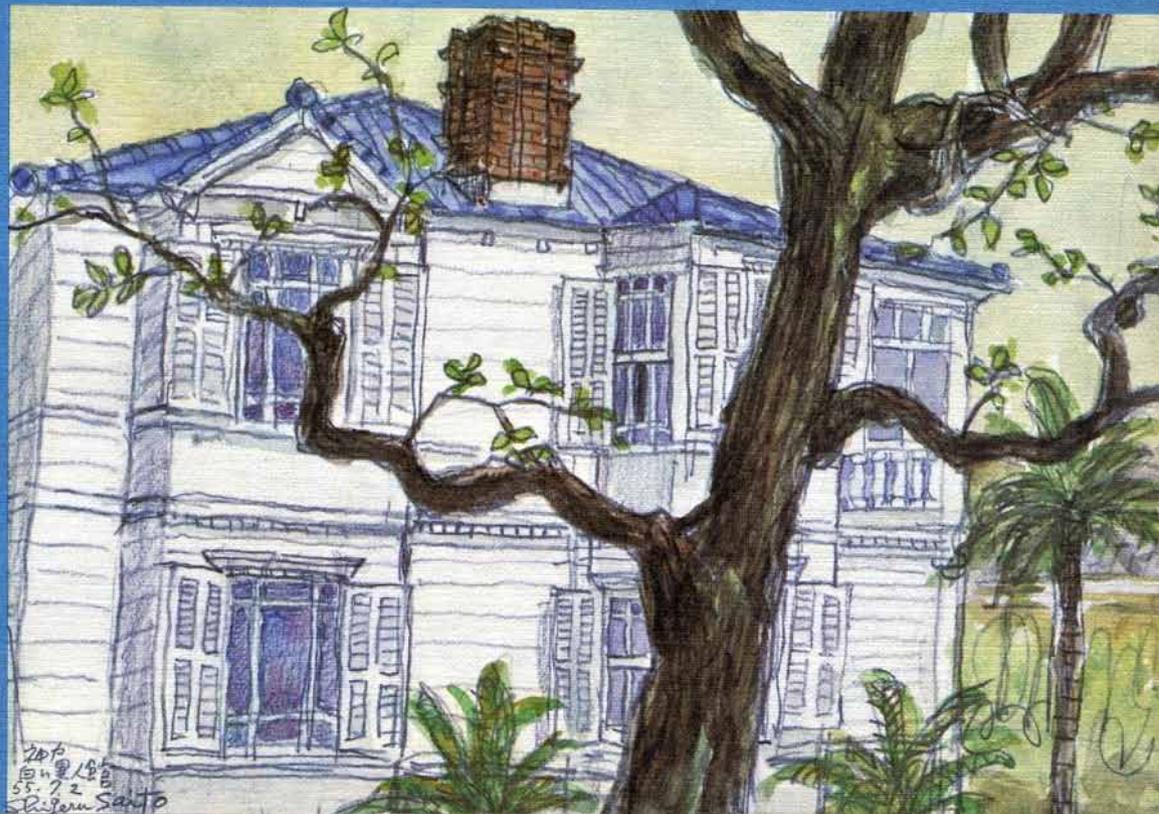


さびの詩あしたの詩



日本作詩家協会年刊詩謡集

1981年版

詩の詩としての詩

日本作詩家協会年刊詩謡集

1981年版

序 文

石 本 美由起

ここ数年来、よく、人に会うと「いい歌がないね……」
と、言う声を耳にしてきた。

もちろん、皆無と言う訳ではないが、心に残る作品が非
常にすくない。

日本人の哀歎を唄う歌謡詩の向上を目指す私たちとして
は、この巷の声に鞭打たれて、一層、創作への努力を重ね
なくてはなるまい。

幸い、今年の詩謡集には参加者も多く、私たちの積極的
な姿勢をしめすことができた。

個々の作品に対しては、さまざまな評価があると思うが
……、先ずは、これだけ顔をそろえてくれた素晴らしい仲間
に、私はよろこびの花束を捧げたい。
みなさん、ほんとうにありがとう。

(日本作詩家協会理事長)

もくじ

序	文	石本	美由起	一
雨あがりの夢	あかはた	元康	六	
羽衣の滝	安芸	浩海	元	
引揚棧橋	愛	行子	三〇	
北	青木	三郎	三	
かあさんに逢える	青柳	テル	三	
渡島の浜の合歓の木は	青柳	楊子	三	
夢で貴方に	秋	ひろし	三	
夜	曲	秋田	三	
ゆるしてネ	浅野	哲秋	三	
海峡ひとり	飛鳥井	芳朗	三	
星の指輪	荒川	利夫	六	
泣き虫ホテル	荒木	忠雄	元	
ひとり安曇野	新井	三七二	三	
逆光線	有田	多賀子	三	

ゴーストタウン	有吉	まこと	三
都々一坊扇歌の唄	淡島	千佳夫	三
冬の時刻表	いしい	正子	三
墮、天使	いとう	恵みこ	三
こゆび文	いばら	城	三
鎌倉悲恋	井上	信子	三
流浪	井田	誠一	三
夕映えの石狩	伊丹	寿一	三
恋扇	飯塚	義美	三
忘れじの旅路	池上	信	三
北へゆく船	池田	充男	三
凍え死に	石井	ケイン	三
ワイングラスの湖	石井	まこと	三
あなたの港町	石川	泰久	三
雨ひとり	石田	龍平	三
女と柿の実	石本	美由起	三
人生鏡	泉	淳三	三
海鳴り	一乗	蘭	三
ある街角で	市川	武志	三
紫陽花の詩	今村	恭子	三
海は招くよ	岩崎	吉太郎	三
那須与一	岩瀬	ひろし	三
五本の胡桃	宇山	清太郎	三

愛の花かげ……………	植田	竹雄……………	壱
港のうわさ……………	白井	ひさし……………	弐
マネキン人形……………	詩	和峯……………	弐
津和野からあなたへ……………	詩川	しぐれ……………	弐
泣き虫ヤイ……………	海原	光……………	弐
二つの太陽……………	浦田	常治……………	六
紫陽花おんな坂……………	江口	洸慧……………	六
女ア・ラ・カルト……………	江島	景子……………	六
うそだったのね……………	江橋	富子……………	三
青春哀歌……………	海老沢	孝一……………	四
母子草……………	おひとり	汀……………	三
野菊川……………	おだ	みさを……………	六
おまえいまえらいけどね……………	おち	としこ……………	六
男の裏町……………	小川	淳……………	六
あー、夫婦……………	小川	比富美……………	六
霧雨の街かど……………	小高	つた子……………	七
舟人エレジー……………	小原	正列……………	七
氷のくちづけ……………	大倉	芳郎……………	三
故郷へ帰ります……………	大坂	秀次郎……………	三
天中殺の女……………	大澤	陽央……………	四
ソウルの雨……………	大竹	ゆきを……………	三
やすらぎ探し……………	大月	流……………	三
津和野でひとり……………	大野	卓……………	七

阿寒にひとり	大橋	哲郎	七
日かげみち	大森	富士子	七
俺のあいつ	大屋	哲夫	八
ひとりぐらし	岡田	瑠美	八
京恋歌	岡本	和子	八
帰っておいでよ	荻原	秀夫	九
やっぱり飲もうよ	帯谷	瑛之介	九
おんなの涙	表	八千代	九
涙も酔っぱらえ	折井	一光	九
行き止まり	折戸	勝史	九
銃声	織戸	まさたみ	九
衣替え	かわうち	登	九
背広のぬくみ	加藤	完二	九
マリア 31	加藤	忍	九
はっこい日記	甲斐	新	九
唇かんでも居られない	角海	夜詩次	九
立ち止まらずに行き過ぎて	風見	瓊子	九
南部恋情	門井	八郎	九
夫婦ごっこ	金子	知司	九
恋に芽ばえて	神作	光志	七
さいはて流転	神山	清志	九
恋さがし	神吉	章子	九
出来ごころ	川西	美智子	一〇〇

青春時代の忘れもの	河井 哲治	101
名残り雪	木立 雄幸	103
夜生の女	木谷 鴻治	103
雪ごころ	木未野 奈	104
夕鶴よ	岐多川 純	105
やけっぱち	菊地 英夫	106
ラスト・プレイラヴ	北篠 有子	107
スナックの朝	北村 直之	108
すれちがい	クボタ ハチゾウ	109
トルソーの美学	くぼた ぼく	110
約束の町	工藤 りつお	111
死刑台のメロディ	熊谷 孝雄	113
カラオケ狂いの流れ者	倉島 正巳	113
ふるさとの子守唄	栗沢 涼	114
後追い連絡船	黒白 ミノル	115
ためらい	剣 あざみ	116
夫婦あやとり	ごとう しんぞう	117
みちのく慕情	こばやし 克至	118
9月の雨 夜中の三時	こばやし すみこ	119
山の宿	小池 虎夫	120
旅ごころ	小島 高志	121
薩摩警女 ゴッタン人生	小高 勝義	123
神戸メルヘン	小谷 健一	123

ああ鶴ヶ城	小林	金次郎	二四
清洲橋	小林	すみ江	二五
おもいやり	古頃	正章	二六
あなたの故郷	越野	みのる	二七
相性	込山	為安	二八
愛の深さ	紺野	ただし	二九
他人花	さきゅう	かつみ	三〇
女	さとう	いくこ	三一
酒は女のすがり詩	佐久間	清詩	三二
おいとこくずし	佐久間	常夫	三三
女花	佐々木	安伸	三四
顔日記	佐東	たどる	三五
夢ひろい	佐藤	進	三六
あなたが欲しい	佐藤	木章	三七
浪漫通過	佐藤	正美	三八
故郷へ帰りたい	佐野	和子	三九
これしかないの	財前	吾郎	四〇
環八通り	斉藤	卓	四一
東京のためいき	堺	ナオコ	四二
思い出酔っぱい青春	榊原	康司	四三
青春エレジー	咲山	道雄	四四
望郷酒場	里村	龍一	四五
捨てちゃダメ	沢	ひとし	四六

流木の詩……………	三丁目	高詩……………	一七
うち がんばってるよ……………	四賀	郷子……………	一八
おしろい花は泣きました……………	志賀	大介……………	一九
お前のための人生だ……………	志摩	勝也……………	二〇
浪花おんな……………	柴田	かずゆき……………	二一
娘 よ……………	柴田	よしかず……………	二二
意地悪しないで土曜の夜は……………	忍	一歩生……………	二三
愛しい炎……………	篠田	定吉……………	二四
ももぐみさんの保育参観日……………	篠原	順子……………	二五
憂 恋……………	芝山	和子……………	二六
お つ う……………	澁澤	登磨……………	二七
白衣の乙女……………	島田	信義……………	二八
振りむいて……………	下野	登美子……………	二九
吉 日……………	重	たかし……………	三〇
泣かない女……………	白水	かおる……………	三一
望 郷 峠……………	新條	カオル……………	三二
愛のかがり火……………	新谷	政浩……………	三三
花 香 水……………	砂田	栄一……………	三四
たんぼぼ……………	鈴木	きよ……………	三五
インスピレーションラブ……………	鈴木	幸子……………	三六
真 言 坂……………	鈴木	昭一……………	三七
どろんこの花……………	鈴木	哲郎……………	三八
添えないままに今一人……………	鈴木	みつぐ……………	三九

背中をかして……………	鈴木	宗敏……………	一七〇
外海府ひとり……………	鈴木	夜詩夫……………	一七一
恋の墓碑……………	砂見	爽……………	一七三
ヨイシヨの唄……………	関沢	新一……………	一七五
そこには川が流れてた……………	相馬	詩彦……………	一七六
恋の噴火山……………	相馬	日照……………	一七七
兄弟……………	たなか	ゆきを……………	一七八
ふるさとの歌……………	田中	凡夫……………	一七九
午後六時のお化粧……………	田畑	しげき……………	一八〇
おんなの旅・石見路……………	田村	和男……………	一八一
ミセス・ブランデー……………	田村	忠雄……………	一八二
あきらめ涙……………	田村	みどり……………	一八三
幻……………	水上	あゆむ……………	一八四
あきらめ……………	高瀬	臣子……………	一八五
問わず語り……………	高月	ことば……………	一八六
夫婦茶碗……………	高取	武……………	一八七
残……………	高野	礼子……………	一八八
浮世情話……………	高橋	直人……………	一八九
白馬暮色……………	高畑	和之……………	一九〇
愛のアラーム……………	滝田	常晴……………	一九一
たそがれの道……………	竹内	きよと……………	一九二
新 宿毛音頭……………	竹村	勝……………	一九三
霧ヶ峰讃歌……………	武居	政勝……………	一九四

乙女座	谷田	草路	一五三
春待つ・アイ風の唄	玉木	一史	一五四
ふるさとだよお兄ちゃん	千葉	幸雄	一五五
おもいで・セピア色	つじ	伸一	一五六
東京きゃにおん	塚谷	清一	一五七
つまらぬ妻への詩	対馬	慎一郎	一五八
再出発	土屋	正敬	一五九
あなたの自由を束縛したいよ	戸成	ふさ栄	一六〇
天童駒・書き師一代	東京	一	一六一
風の泣く港町	遠山	哲哉	一六二
春待草	轟	路也	一六三
トレド慕情	富山	紫峰	一六四
旅しぐれ	豊原	史文	一六五
恋路峠	鳥羽	貞子	一六六
恋勝負	なかにし・あきら	連	一六七
サラリーマン・エレジー	中川	連	一六八
貴男あつてのわたしなの	中島	清一	一六九
女神のラブソング	中司	雅子	一七〇
城下町・萩の女	中野	惣太郎	一七一
ご無沙汰してます長崎さん	中野	芙美世	一七二
宇曾利湖の子守唄	中村	要子	一七三
師走迷い月	中村	霞一	一七四
生きてゆこうよ	中山	二夫	一七五

さいはて	夏	洋	二六
北国泣きむし鷗	成瀬	左千夫	三七
テキヤ一代	楠里	暁生	三八
シヤドウ・オブ・ユー	仁位	美由紀	三九
女を賭けて	仁礼	美智雄	三〇
背中あわせ	西川	たかを	三一
小犬と神様	西沢	爽	三二
ブランコのある公園	楡	葉子	三三
寸又 峡で	貫井	昭五	三四
あゝ 恐山	沼川	淳	三五
寝台 特急	のたき	ひであき	三六
男四十歳・ひとり酒	のま	たくま	三七
波・風・灯	能勢	英男	三八
ブルー・バードが海に消えた日	はせべ	ゆり	三九
愛のストーリー	はぜやま	清美	四〇
母 恋 酒	はやし	しげる	四一
愛の灯よ、永遠に	長谷川	洋	四二
愛のソースを	畑	美式	四三
あきの國小唄	英	玲二	四四
呑んだくれのろくでなし	浜	実	四五
長 屋 侍	原	俊雄	四六
ひとつの歌	原	牧江	四七
木曾路の宿	原	牧子	四八

夜がくるから……………	原	由記……………	三九
浅間山……………	伴在	主計……………	四〇
男は耐えて、人生だ……………	平井	健一……………	四一
夜の船着場……………	平川	正義……………	四三
涙の佐原ばやし……………	平山	忠夫……………	四三
関門海峡ただひとり……………	ふかまち	じゅん……………	四四
風のひと……………	ふくだ	みのる……………	四四
あなたの声紋……………	傳	祖恭……………	四六
“廻れ右”して戻ってこい……………	深瀬	和雄……………	四七
“廻れ右”して戻ってこい……………	文月	豊……………	四八
故郷漂着……………	北條	新太……………	四九
加賀友禅……………	星合	節子……………	五〇
愚情の涙……………	星野	哲郎……………	五一
おいでなさいお誕生日……………	細川	雄太郎……………	五一
浮世小路……………	本多	祈美男……………	五三
柳川の雨よなんで泣く……………	本間	繁義……………	五四
女の横顔……………	真樹	亜矢……………	五五
夫婦やじろべえ……………	真弓田	幸一……………	五五
潮来恋唄……………	前田	利茂……………	五七
涙のこの道通oryんせ……………	牧	房雄……………	五八
郷愁……………	益田	清……………	五九
釧路挽歌……………	増子	善典……………	六〇
小岩ブルース……………	松井	由利夫……………	六一

愛の詩集	松生	静	二六三
命の灯り	松岡	美勝	二六三
愛なんてもんじゃない	松崎	暎子	二六四
雪舞	松平	史紀	二六五
山百合の小径	松平	八朗	二六六
流水慕情	松本	敦央	二六七
あなたに死にたい	松本	摂子	二六八
男の詩	松本	好弘	二六九
はなむけ	みやけ	知絵	二七〇
ボンジュール青い鳥	三上	博司	二七一
ジルバを踊ってから	三谷	ケイ	二七三
ファンタステックセレナーデ	三真	谿哉人	二七五
季節はずれの銀の雨	三宅	立美	二七四
あしたの京都	美奈月	一夫	二七五
ねんねこぼんでん、子守歌	水上	幸子	二七六
夕焼けワルツ	緑	風六	二七七
28 歳	皆川	エリ依	二七八
傷つけあう前に	南	早苗	二七九
花冷えの夜をあなたと	南	由紀	二八〇
ひも	峰	けいこ	二八一
恋の木更津甚句	峰	よしを	二八三
海鳴りの町	宮田	隆	二八三
貴方ひとりに	村岡	兆則	二八四

秋 知 草	村上	文惠	二八五
時雨ほろほろ	村田	さち子	二八六
別れ涙は愛の出発	村田	安広	二八七
すぐ泣くくせに	室屋	安美	二八八
時計の針よ左へ回れ	持田	三郎	二八九
ひとりぼっちの二人づれ	森野	一夜詩	二九〇
帰 郷	諸我	聡一	二九一
夕 化 粧	やま	一男	二九二
恋人に なったげる	やまだ	りゆう	二九三
昼は淋しく夜は悲しく	柳	英二	二九四
温泉いろ色巡り	山上	雅人	二九五
余 韻	山北	由希夫	二九六
あ なた へ	山口	純	二九七
夕焼け雲よなぜ消える	山田	晃義	二九八
女のすべて	山田	博康	二九九
忘れちゃいませんか	山田	政江	三〇〇
どうすりゃいゝのお月さん	山中	しげる	三〇一
捨てぜりふ	山中	まり	三〇二
ひとつの愛になる	山本	哲生	三〇三
女の雨やどり	湯浅	としあき	三〇四
あじさい秘唱	夢	虹二	三〇五
おもかげ坂	横井	弘	三〇六
朝の別れ	横山	光夫	三〇七

優しすぎるあなた	米沢 誠造	三〇八
風の出会い	わたべ まちこ	三〇九
仁吉の故郷	若山 かほる	三一〇
さゝやき	渡辺 治	三一
微笑の法則	渡辺 和於	三二
かよい妻	渡辺 千楨	三三
あなたの膝	渡辺 久士	三四
砂丘の女	渡辺 摩耶	三五

題字 西沢 爽
表紙 斎藤 茂

(白い異人館の神戸)